

# ICM2022 コワレフスカヤ基金援助の日本推薦募集要項

## ICM2022 コワレフスカヤ基金援助日本推薦の主旨

日本数学会(協力:日本応用数理学会)と国際数学会議(International Congress of Mathematicians=ICM) 2022 における Local Organizing Committee(=LOC)との協定に基づき, 学位(博士)取得後 10 年以内の有望研究者を日本数学会が推薦することによって, 2022 年 7 月 6 日~14 日にロシア・サンクトペテルブルクにて開催される ICM2022 に参加のための資金援助を行います. 4 年に一度開催される ICM に多くの若手研究者が参加することによって, 我が国の数学研究の深化を促進し, 海外の研究者との国際交流を通じて世界の数学の発展に貢献することを目的としています.

### 1. 日本推薦の概要

- (1) ICM2022 への参加に際し, LOC より ICM 登録費, 会議中の宿泊施設, 会議中の食事, 宿泊施設から会場への交通費が援助されます.

また, 日本数学会・会員に限って, 希望者に 5 万円の援助金を支給します.

- (2) 帰国後に簡単な報告書(訪問滞在記)を提出して頂きます.

注意: 宿泊は ICM2022 の LOC が斡旋するホテルとなります. 原則的にルームシェアをして頂きますが, 追加料金によりアップグレードが可能です.

### 2. 申請資格

- (1) 日本に在住する数学, 数理科学に関連する研究者であって, 2022 年 4 月 1 日の時点で, 学位(博士)取得後 10 年以内(学位(博士)取得が 2012 年 4 月 2 日以後)の方を対象とします. 学位(博士)取得見込みの方も申請可としますが, 2022 年 4 月 1 日には学位(博士)を取得済みとなっている必要があります.

- (2) ICM2022 に事前登録した者.

申し込みサイトは,

<https://icm2022.org/account/registration>

です. この事前登録は無料で, 完了すると ICM2022 number が付与されます.

### 3. 採用人数

40 人程度.

#### 4. 申請手続き・申請期間

(1) 日本数学会のサイト,

<https://www.mathsoc.jp/publicity/icm2022/kovalevskaya/>

から申請ファイルをダウンロード後に申請者情報・研究内容を記入し、pdf ファイルを日本数学会事務局に電子メールで送付してください。電子メールアドレスについては以下の「8. 本募集に関する連絡先」をご覧ください。その際、件名は「コワレフスカヤ基金」、メール本文の宛先は「日本数学会コワレフスカヤ基金係」としてください。

申請期間は、2021年8月1日 10:00 から 2021年9月30日 23:59 までとします。

(2) 申請は一人一件に限ります。

(3) 申請書類に虚偽の記載が含まれている場合は、日本推薦の資格を失い、コワレフスカヤ基金の援助金返還をお願いすることもありますので、ご注意願います。

#### 5. 選考および結果の開示

日本数学会選考委員会にて推薦者を選考後、2021年12月に ICM2022・LOC に推薦を行います。その後、2022年1月下旬までに、推薦者への個別連絡によりコワレフスカヤ基金援助の採用を通知します。

(コワレフスカヤ基金援助の氏名は数学会ホームページ、数学通信誌上で発表します)

#### 6. コワレフスカヤ基金援助決定後の必要な手続き

(1) コワレフスカヤ基金援助の受給のために宣誓書に署名し、郵送してください。

(2) 日本数学会の会員でコワレフスカヤ基金援助を受ける方で本会から援助金(5万円)の支給を希望する方には、振り込みに関して、事務局から連絡をします。

#### 7. コワレフスカヤ基金援助受給のためのお願について

帰国後に、報告書(訪問滞在記)の提出をお願いします。その体裁は問いませんが、記載言語は日本語と英語の両方で合わせて A4 一枚程度として下さい。

#### 8. 本募集に関する連絡先

〒110-0016 東京都台東区台東 1-34-8 日本数学会コワレフスカヤ基金係

E-mail: [msj-icm2022@mathsoc.jp](mailto:msj-icm2022@mathsoc.jp)

(1) 郵便物は、上記の住所にお送り下さい。その際、宛先名は「日本数学会コワレフスカヤ基金係」としてください。

(2) 電子メールは上記のアドレスにお送り下さい。その際、件名は「コワレフスカヤ基金」、メール本文の宛先は「日本数学会コワレフスカヤ基金係」としてください。

※今後の社会情勢を踏まえ、援助内容の変更の可能性もございます。その場合は速やかにお知らせいたします。